

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
② 宿題用テキストの基本問題A	
③ 宿題用テキストの基本問題B	
④ 宿題用テキストの復習問題	
⑤ 週テスト復習用を解く。	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって余裕があれば、やりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A	

発展メニュー (☆) …他の教科の宿題が終わって、さらに余裕があれば、やりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題B	

担当より一言

今回は、酸とアルカリと金属について学習しました。

今回は、前半が金属と水溶液の反応についての知識、後半は計算が中心でした。

知識の部分で大事なポイントは以下の通りです。

- 塩酸に溶ける金属は、アルミニウム、亜鉛、鉄、水酸化ナトリウム水溶液に溶ける金属は、アルミニウム、亜鉛（水酸化ナトリウム水溶液が十分な濃さや温度であることが必要）。そのときに発生する気体は、水素。
- 水素の性質は、気体の中で最も軽い、水にほとんど溶けない、火を近づけると「ポン」と音を出して燃えて水ができる。
- 水溶液の反応を速くするには、水溶液の濃さを上げる、水溶液の温度を上げる、金属を粉末状にする。

計算問題については、これまで同様に基準の何倍かを考えていけば解いていくことができます。

授業用テキストの問題1~3については、全員解けるようになってほしい問題です。

今回の宿題については、授業用テキストの問題1~3で解き方の手順を復習した上で、できれば練習問題Aまで取り組んで計算問題に慣れていってください。